



国 公 連 合

国公連合発行 東京都千代田区神田駿河台3-2-11
連合会館5F 公務労協内
TEL 03-5209-6205
FAX 03-5209-6206
編集発行人 荏司真佐人



団結ガンバロー

委員会は、議長に西中央委員(国税労組)を選出して進められた。

2022春闘 本格スタート

武藤委員長はあいさつで、2022年春季生活闘争については連合の方針に則り、公務労協・公務員連絡会に結集し取組を強化する。特に独法等との交渉にあたっては各当局に自律的労使関係性による当事者意識を自覚させ、早期自主決着を図ることが必要だ、②公務を取り巻く動向として、2023年度からの定年の段階的引き上げに関する人事院規則等措置の円滑な実施、退職手当の具体的見直しの動向に注視し、当該当局との交渉・協議を強化する、③公務員労働者の労働基本権確立に向け、本年のILO総会対策を強化する、④組織の強化・拡大に向け、感染状況に応じた対策を講じながら、要求の前進と課題解決、組織拡大に向け全力をあげる、⑤政



主催者挨拶をする武藤委員長

争、独法の予算関係等の課題について意見が出され、執行部見解が示された後、2022年春闘方針が満場一致で承認された。(2~3面質疑応答)

第20回中央委員会

コロナ禍にあっても国民生活に不可欠な 公務・公共サービスの確立に果敢に取り組もう

国公連合は1月28日、都内でハイブリッド形式(会場参加者とオンライン参加者が融合した会議形態)で第20回中央委員会を開いて2022年春季生活闘争方針を決定し、闘争態勢を確立した。本委員会を皮切りに、賃上げや働き方改革、段階的定年引上げ、ジェンダー平等などの主体的課題の解決をめざし、連合、公務労協に結集した取組を中央・地方で本格的にスタートさせた。

副委員長回覧板

労働賛歌

最近転売屋(転売ヤー)と呼ばれる人たちが巷を騒がしている▼転売屋とは、儲けるために需要の増減をいち早く察知し、商品等を買ひ占め、正常な商品の流通を妨げている迷惑な存在である▼以前から転売屋は存在していたが、特に最近スマホのアプリにより誰でも手軽に転売が可能となったことが増加した要因の一つと言われている▼転売は安く仕入れて高く売ることが基本であるが、一方で商売にも商道と呼ばれるように一定の倫理が求められる。稼ぐためなら何をしても良いというわけではない▼小遣い程度の稼ぎを得るために、他人の迷惑を顧みずマスクやゲーム機などを買ひ占める姿は実に佻しく感じる▼貧すれば鈍するという言葉があるが、転売屋が増えた原因の一つに、労働者の収入が低く抑えられていることがあげられる▼物価は上がるも、収入は伸び悩み、むしろ生活費は増え続け、生きるためにふり構っていられないような社会情勢が、拝金主義や利己主義といった人達を増加させているのではないかと今こそ連合が掲げる「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、我々は一団結して運動を展開すべきである。【未来】

連合 愛のカンパへのご協力 ありがとうございました

国公連合は今年度も「連合・愛のカンパ」に取り組み、2,014,964円を集約しました。皆さんの善意は今年度もNGO・NPOでの激甚災害等に対する社会貢献活動などへの支援に充てられます。各構成組織と組合員の皆様のご協力に感謝いたします。



「未来をつくる。みんなで作る。」を 合言葉に、2022春季生活闘争スタート

2022春季生活闘争・闘争開始宣言2・3中央総決起集会

連合は2月3日、2022年春季生活闘争の開始を広く社会に宣言することを目的に、「闘争開始宣言2・3中央総決起集会」を開催した。本集會は新型コロナウイルス感染防止の観点からオンライン開催となったが、全国の仲間3,901名が参加し、「未来をつくる。みんなで作る。」を合言葉に2022闘争に取り組み決意を固めた。



主催者挨拶をする芳野中央闘争委員長

芳野中央闘争委員長(連合会長)はあいさつで、「新型コロナウイルスは未だ世界中で大きな混乱をもたらすなど厳しい状況



清水中央闘争事務局長の発声による団結がんばろう

況にあるが、コロナ禍に負けるわけにはいかない。人々の命とくらしを支えるために懸命に働くすべての職場の仲間の努力と思いに報いるためにも、私たちは2022春季生活闘争を闘い抜かなければならない」と訴え、その上で、「経済や企業業績が良くなった後で賃上げをするのではなく、賃上げにより労働者の所得向上、消費拡大、経済成長につなげて未来をつくる。正のスパイラルを作ろう。そして、すべての組合が要求して賃上げに取り組もう」と呼びか

また、コロナ禍における働く現場からのメッセージとして、コロナで大きな影響を受けた飲食業界などの組合からコロナ禍で懸命に働く労働者の実態、今春季闘争にかける思いや期待などが寄せられた。続いてクリエイティブディレクターとして活躍している辻愛沙子氏から2022闘争に臨む連合へ熱いエールが送られた。その後、袈裟丸中央闘争委員長が闘争開始宣言(案)を提起し、満場の拍手で採択された。最後に清水中央闘争事務局(連合事務局)の発声による団結がんばろう三唱を行い、全力で闘争に取り組む決意を共有し、集会を締めくくった。

2022春季生活闘争スケジュール

	連合・公務労協・公務員連絡会	各構成組織	各ブロック
2月	3日 連合2022春季生活闘争・闘争開始宣言2.3中央総決起集会 16日 公務労協国公関係部会2022春季生活闘争2.16学習集会 18日 公務労協2022春季生活闘争・2022年公共サービスキャンペーン開始中央集会 22日 公務員連絡会2022春季要求提出(委員長クラス) 24日 <第1次全国統一行動>	(非現)要求提出交渉 (独法等)新賃金に関する要求書提出	人事院地方事務局申入れ
3月	7日 公務員連絡会幹事クラス交渉(対人事院職員団体審議官) 連合2022春季生活闘争・政策制度要求実現3.7中央集会 8日 連合2022春季生活闘争・3.8国際女性デー全国統一行動・中央集会 10日 公務員連絡会幹事クラス交渉(対内閣人事局内閣審議官) 14~18日 連合先行組合回答ゾーン(ヤマ場15日~17日) 14日 公務員連絡会書記長クラス交渉(対内閣人事局人事政策統括官) 15日 公務労協国公関係部会2022春季生活闘争3.15決起集会 公務員連絡会中央行動 ・決起集会 ・書記長クラス交渉(対人事院給与局長、職員福祉局長) <第2次全国統一行動> 22日の週 公務員連絡会回答指定日(委員長クラス) <第3次全国統一行動>(回答指定日の翌日) 21~31日 連合3月内決着集中回答ゾーン		